

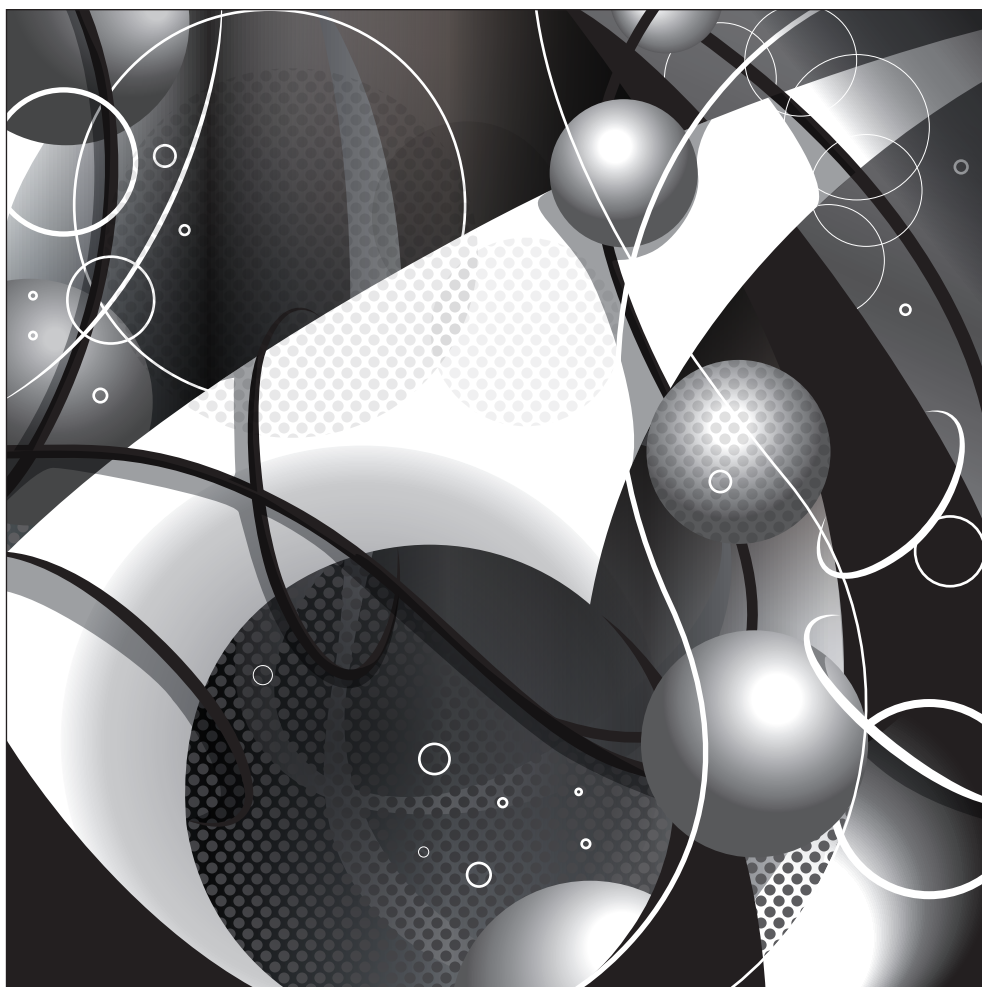
表紙デザイン選考会 選考結果

「技能と技術」誌表紙デザインの募集に、全国から120点の応募をいただきました。毎年多数のご応募ありがとうございます。専門識者による厳正な審査の結果、以下の12点を入選作品といたしました。

最優秀賞に選ばれた石黒あかりさんの作品は、2021年に発行されるVol.56の表紙を飾ります。

優秀賞に選ばれた新里健悟さんと稲嶺潤さんの作品は、2021年に発行されるVol.56の裏表紙を飾ります。また、次点の新里健悟さんの作品は、令和3年度職業能力開発論文コンクールのポスターデザインに採用されます。

■ 最優秀賞 石 黒 あ か り（神奈川県立産業技術短期大学校）



【コンセプト】

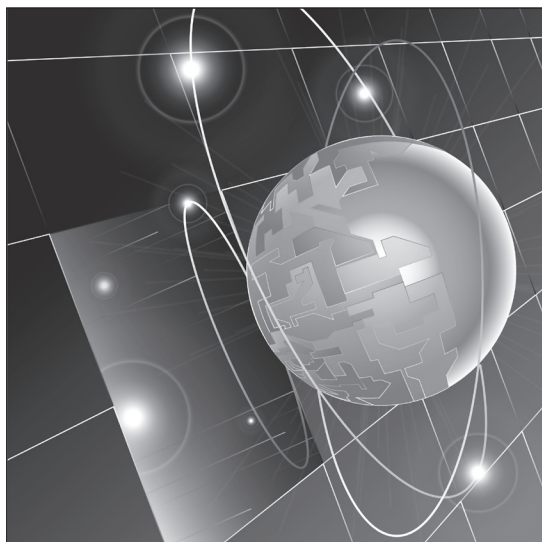
アイデアを技術力や技能を駆使し、モノとして創り上げる瞬間を表現しました。ひらめきをカタチにするためには周囲からの情報を蓄え、知識として貯蔵する必要があります。その様子を伝えるために貯蔵される場所、下部からアイデア一つ一つを球で例えることで上部のひらめきへとつないでいます。この世にあふれる全てのモノはアイデアから生まれ、カタチになっていると感じています。そしてカタチにするすが技術、技能であると伝えるべくこのテーマにいたしました。

【最優秀賞作品に対する選考員のコメント】

- ・ 白黒の面や形の大きさにメリハリがある。いろいろな要素が含まれていて、よく考えて作り込まれている。コンセプトにポジティブな意味合いが感じられるので、「技能と技術」誌や技能・技術の推進に合っていて、前向きな印象を持つ作品となっている。印刷してもメリハリがあって良いと感じる。
- ・ 白と黒のバランス、細い線の表現が効果的で、また、うまく曲線も加わり、程よいスッキリ感とメリハリ感がある。他の作品に比べキレのある感じが印象的である。
- ・ 第一印象としてとても力強さが感じられる。作者にはテクニックもあるが、制作に向かう心意気を感じられる。

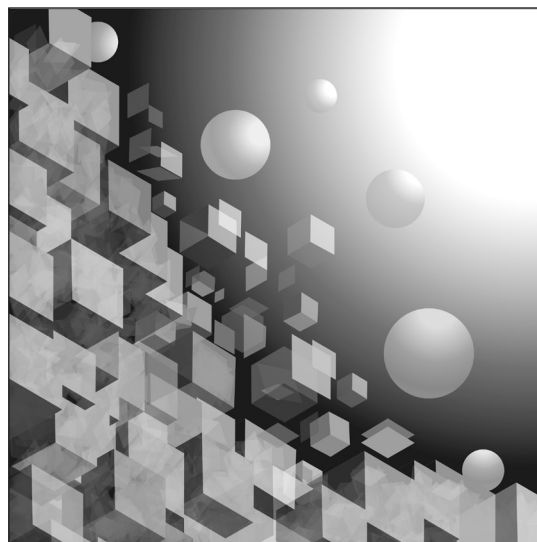
■ 優秀賞

新 里 健 悟（沖縄県立具志川職業能力開発校）



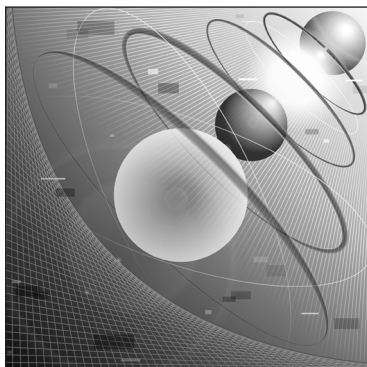
■ 優秀賞

稲 嶺 潤（沖縄県立具志川職業能力開発校）

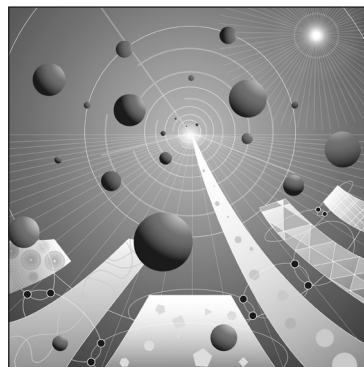


■ 佳作（9名）

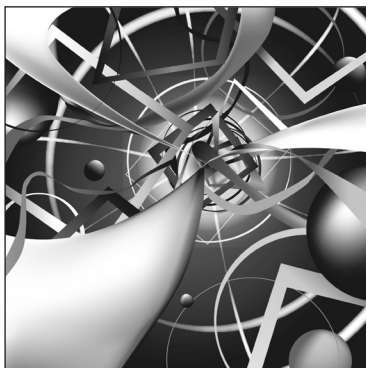
貝 津 采 奈（北海道立旭川高等技術専門学院）



井 上 珠輝也（秋田県立大曲技術専門校）



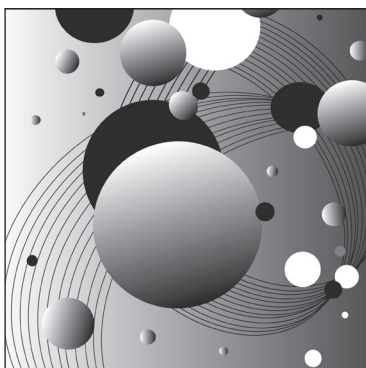
伊 藤 美 紅（神奈川県立産業技術短期大学校）



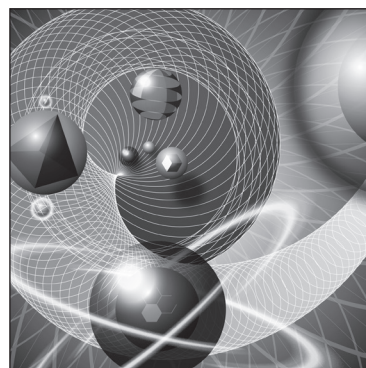
中 村 梨々花（神奈川県立産業技術短期大学校）



石 川 由 喜（神奈川県障害者職業能力開発校）



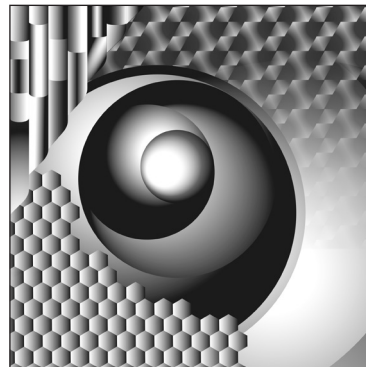
吉 田 行 宏（大阪障害者職業能力開発校）



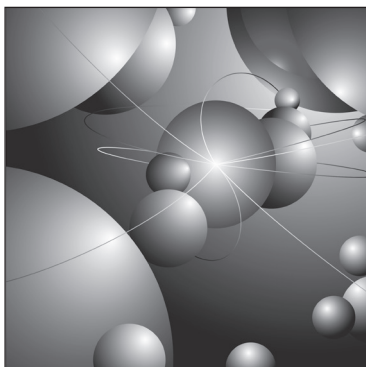
山 本 幸 代（愛媛県立愛媛中央産業技術専門校）



西 田 大 起（島根県立東部高等技術校）



小橋川 優 大（沖縄県立具志川職業能力開発校）



（敬称略 順不同）